

事務事業評価表

平成28年度【27年度事後評価】

【232】

会計名称	一般会計				
事務事業名	細々目01 木造住宅耐震事業				
予算区分	款	09	消防費	所属	防災・危機管理課
	項	01	消防費		
	目	08	災害対策費	連絡先	0594-24-1185
	細目	010	木造住宅耐震事業費		

事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	市民	<b>公民連携の前進</b> 公民連携において、現状よりも民間が関与する幅を広げられる可能性はあるか。 ● ある ○ ない  <b>理由</b> 市が国、県の補助を受け、かつ関係団体と連携を図る必要がある。
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	耐震診断後の補強等に対する補助 設計補助 5件 補強工事補助 5件 簡易工事補助 1件 リフォーム補助 4件	
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	木造住宅の耐震化を推進し、市民の生命及び財産を守る。	

事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	25年度	26年度	27年度	28年度当初	
対象指標	対象戸数	戸	6,636	6,102	5,568	9,232	
活動指標	診断申込み戸数	戸	80	21	50	50	
	住宅耐震診断のPR回数	回	5	4	4	4	
成果指標	耐震診断受診戸数	戸	目標値 2,160 実績値 2,191	2,191 2,212	2,262 2,219	2,312 2,543	
	設計・補強工事の件数	件	目標値 88 実績値 97	97 101	106 105	111	
投入コスト	事業費計			7,696	3,029	2,319	6,169
	財源内訳	国支出金	千円	2,972	1,319	967	2,496
		県支出金		2,404	863	620	1,875
		地方債					0
		その他					0
		一般財源		2,320	847	732	1,798
	所要人員 (正職員)	人工	0.40	0.30	0.28		
	所要人員 (嘱託再任用)	人工	0.00	0.00	0.00		
人件費合計	千円	2,789	2,124	1,914			

進捗評価

(事務事業の成果と問題点・課題等をふまえて、今後の改革案について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- あがっている
- 横ばい
- あがっていない

H28年度の方向性

- 拡充
- 休止廃止
- 現状維持
- 見直し
- 縮小

事業の利用促進の啓発を継続して実施する。